



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

法枠をつくりました

地元の声

・豪雨時には山から水がでる。昔、崩れたことがあるため、安全になるよう対策してほしい（地元住民）

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆法枠の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：富岡市下黒岩
- 事業内容：法枠工
- 事業期間：平成29年度～令和4年度

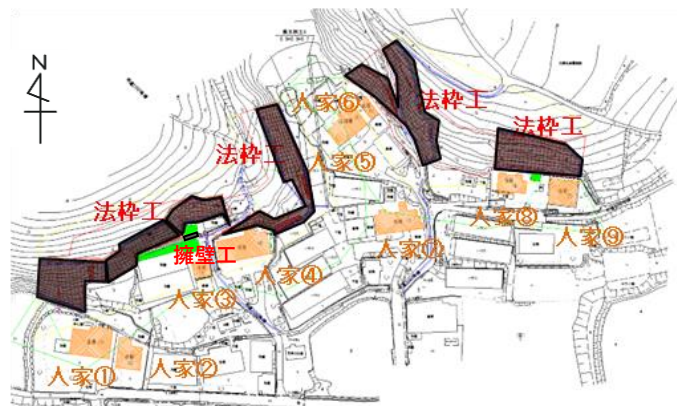
※法枠（のりわく）とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

法枠工事が完了し、令和4年度に事業は完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了